

# ESDom



E:Education  
for  
S:Sustainable  
D:Development  
O:omagari  
m:minami

H.28.6.15 No.4

## 大曲南中学校 1年 環境学習報告

### ☆出前授業が行われました 「微生物のはたらき」

5月31日、大曲農業高等学校の博士号教員、大沼克彦先生においでいただき「微生物のはたらき」というタイトルで出前授業をしていただきました。私たちの食生活の中で微生物がどのように役立っているか、有機肥料の作り方等について具体的な例を挙げてユーモアを交えながら説明していただきました。



私は、有機肥料の効果や作り方が知りたかったので、その事に関するお話が聞けて良かったです。特に心に残ったことは、有機肥料が作られるとき、様々な「菌」が関係していることです。こうじ菌、納豆菌、乳酸菌、酵母菌がそれぞれの役割を果たして、やっと有機肥料ができることにとてもびっくりしました。また、動物の骨だけを取り出すために、動物を土の中に入れて微生物に皮や肉などを食べてもらうという方法も初めて知りました。おもしろく楽しく学べてよかったし、とても勉強になりました。  
(生徒の感想から)

### ☆有機野菜栽培スタート

給食センターから給食の残飯を利用してつくった肥料をいただいて、有機野菜栽培がスタートしました。

JA 秋田おばこの方から野菜や有機肥料についてお話をしていただき、その後、指導を受けながら植え付け作業をしました。「ミニトマト」「ピーマン」「なす」「枝豆」を植えました。作業後には、この後の管理についてお話していただき、さっそく水やり当番を決めました。暑さに負けず、大きく育ってくれることを期待しています。



有機肥料を使うと売っている肥料を買うよりもコストがかからないし、ecoにもつながるので地球に優しいと思いました。自分たちが残したもので新たに自分たちが食べるものをつくることは大切なことだと思います。でも、残してもいいという考えを少しでも減らすことも大事だと思います。  
(生徒の感想から)



### 生徒が設定した調べたいこと・疑問点(一部抜粋)

- ・有機農法と他の方法では効果がどう違うのか。
- ・地元でどんなものがとれるのか、どんなエコ対策をしているのか。
- ・無機肥料と有機肥料ではどちらがよいのか。
- ・地産地消のよい点は？
- ・残飯やゴミを少なくする方法は？

